

明日の県立図書館フォーラム 2014

紀伊山地の世界遺産を考える

熊野、吉野、そして熊野古道伊勢路の本質とは。

植島啓司 宗教人類学者

九鬼家隆 熊野本宮大社宮司

田中利典 金峯山修験本宗宗務総長

中上 紀 作家

2014 **1.11** (土) 14:00-16:00
三重県総合文化センター 多目的ホール

主催 三重県立図書館
共催 三重県教育委員会
三重県生涯学習センター
三重県南部地域活性化局

**入場無料
申込先着
400名様**



紀伊山地の世界遺産を考える

三重県立図書館では、平成23年4月に改革実行計画「明日の県立図書館」を策定し、様々な取組を進めてきました。その3年目の取組を県民の皆さまに報告する機会として、県立図書館フォーラムを開催します。

今年のテーマは、世界遺産に登録されて10周年を迎える「紀伊山地の霊場と参詣道」です。熊野古道伊勢路や花の窟などが含まれる「紀伊山地の霊場と参詣道」は、日本固有の神仏習合の文化性を顕著に示す世界遺産として世界中に知られることになりました。

フォーラムでは、ゲストに作家の中上氏、熊野本宮大社の九鬼宮司、金峯山修験本宗の田中総長をお招きし、宗教人類学者の植島氏をコーディネータに、紀伊山地の世界遺産の本質についてお話しいたします。このフォーラムが、熊野、吉野、そして熊野古道伊勢路について改めて考える機会になればと思います。

プログラム

- 14:00 三重県立図書館改革実行計画 平成25年度報告
- 14:15 記念メッセージ
花尻薫（熊野古道語り部友の会会長）
- 14:20 基調スピーチ
中上紀 九鬼家隆 田中利典 植島啓司
- 15:10 総括セッション
コーディネータ 植島啓司
パネリスト 九鬼家隆 田中利典 中上紀
- 16:00 閉会



中上紀 なかがみ のり

作家。東京都生まれ。ハワイ大学芸術学部卒業。1999年、「彼女のブレンカ」で第23回すばる文学賞受賞。小説を中心に、エッセイや紀行など、幅広い執筆活動を行うほか、父で作家の中上健次氏が設立した熊野大学にて夏期のセミナーのコーディネータや武蔵野大学、日本大学の非常勤講師も務める。著書に「月夜の旅人」「海の宮」「熊野物語」などがある。



九鬼家隆 くき いえたか

熊野本宮大社宮司。和歌山県生まれ。國學院大学文学部神道学科卒業、明治神宮に奉職、熊野本宮大社に転任し、2001年熊野本宮大社宮司に就任。現在、神社本庁参与、和歌山県神社庁理事、和歌山県神社庁田辺市・西牟婁郡支部支部長、國學院大学評議委員、皇學館大学協議委員などを務める。著書に「熊野神と仏」（共著）などがある。



田中利典 たなか りてん

金峯山修験本宗宗務総長。京都府生まれ。龍谷大学文学部卒業、叡山学院専修科卒業、金峯山寺教学部長を経て、2001年金峯山修験本宗宗務総長、金峯山寺執行長に就任。このほか紀伊山地三霊場会議代表幹事、日本山岳修験学会評議員なども務める。著書に「修験道っておもしろい!」「吉野薫風抄-修験道に想う」「はじめての修験道」（共著）「熊野 神と仏」（共著）などがある。



植島啓司 うえしま けいじ

宗教人類学者。東京都生まれ。東京大学卒業。東京大学大学院人文科学研究科（宗教学専攻）博士課程修了。シカゴ大学大学院に留学後、関西大学教授、人間総合科学大学教授などを歴任。著書に「日本の聖地ベスト100」「聖地の想像力」「世界遺産 神々の眠る熊野を歩く」「偶然のチカラ」「生きるチカラ」「心コレクション」「熊野 神と仏」（共著）などがある。

申込制（先着400名様）

フォーラムに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着400名様をご招待します。お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先（件名）：三重県立図書館「フォーラム」係

ホームページ 図書館フォーラムの申込フォーム

電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。



☎携帯電話からもお申し込みいただけます



交通のご案内

- 三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234
- 鉄道 近鉄・JR 津駅下車
- バス 津駅西口から約5分
- 徒歩 津駅西口から約25分
- タクシー 津駅西口から約5分
- 自家用車 伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分